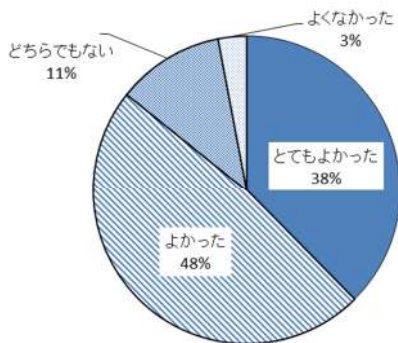


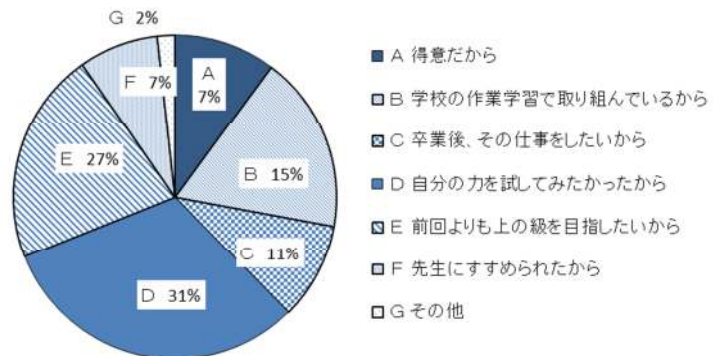
第7回愛顔のえひめ特別支援学校技能検定アンケート結果

(1) 受検者

①「受検してどうでしたか」



②「その種目を受検しようと思った理由」

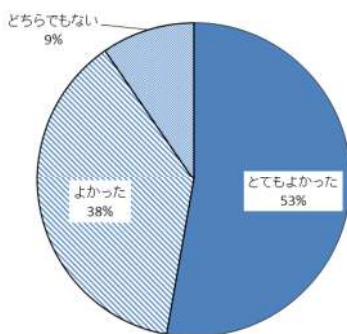


③ 感想（自由記述）

- ・緊張したけれど、いい経験になった。
- ・1年の時よりも入力スピードが速くなったこと。
- ・落ち着いて練習した力が発揮できたから。
- ・前に受験したことある種目をもう一度受けた時に、級が上がったのでよかった。
- ・卒業をして、どこの仕事場でも必要になってくるから。
- ・親に私の実力を見せられたし、自分でもやってみてできたから自信がついた。
- ・将来のため役立つから。
- ・自分の力を試すことができたから。
- ・自信が付いた。
- ・集中して最後まで頑張ったから。
- ・就職につながると思ったから。

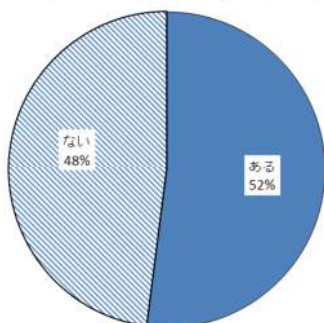
(2) 保護者

①「子どもさんを受検させてどうでしたか」（自由記述）



- ・結果ではなく、検定を受けるために努力したことが良かったから。
- ・検定を目標にしていくことで、やる気、意欲がみられた。
- ・目標を持って頑張っている姿を見てこちらも感動でした。
- ・チャレンジすることで次の目標が立てられ、達成感があったこと。
- ・接客で、いつも質問のところで止まるので、苦手な箇所をもっと指導して欲しい。

②「子どもさんの様子で受検前と後とで変わったことがありますか。」（自由記述）



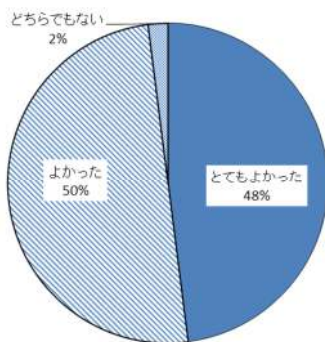
- ・自信がついたのではないかと思います。
- ・お手伝いをよくしてくれるようになりました。
- ・1級取得という目標ができました。
- ・検定で学んだことが、日常でも意識してできている。
- ・自分の長所・短所が分かってきたと思う。
- ・自分の行動について、客観的に見られる（振り返る）ことや次にどうしたらよいか考えることが少しできるようになったと思います。

③「今後、技能検定に期待することは、どんなことですか」（自由記述）

- ・卒業後に向けて少しでも技術を身に付ける機会にもなり、本人の自信にもつながるので、広く、多くの子ども達にもチャレンジさせて欲しい。
- ・これからも、子どもたちの「仕事をする」、「できるんだ」という意欲を盛り立てていただけると幸いです。
- ・いろいろな能力を身につけて、就職にも役立つようにしていけたらいいと思う。

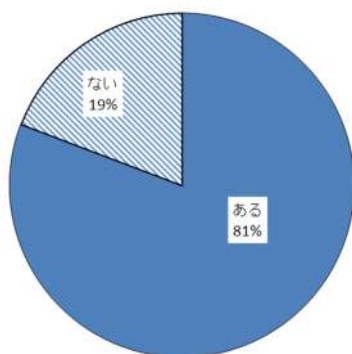
(3) 教員

①「生徒を受検させてどうでしたか」(自由記述)



- ・客観的な評価を得ることで、自己理解と今後の目標設定ができたから。
- ・緊張感の中で検定を受けたという経験が、今後の生活に生かされると思う。
- ・本番では、他校の受験生の動きを見ることで、自分の強みや課題も感じることが出来たようだったから。
- ・あまり意欲を見せなかった生徒が、練習を重ねることで自信がつき、前向きに取り組むようになった。

②「生徒の様子で受検前と後とで変わったことがありますか。」(自由記述)



- ・目標にしていた級が取れたことで、色々なことに頑張ろうという言葉が多くなった。
- ・入学時には人前に出ることが苦手だった生徒が、臆することなく参加できるようになってきた。
- ・自信を持って過ごすようになった。日々の清掃時、意識して行うようになった。
- ・先輩として、後輩に声を掛けたり、周りの様子を見て、気を遣った行動をとったりする場面が見られるようになった。
- ・就労への意欲につながり、その他の学習においても自信を持って取り組んでいる。

③「教員として、技能検定に取り組むことで変わったことはありますか。」(自由記述)

- ・生徒に目標や達成度をどのように持たせたらよいのか、これまで以上に考えた。
- ・企業の基準、考えを知ることができることで、就職に向けた具体的な目標と指導方法を設定しやすくなった。
- ・生徒に成功体験を味わわせるために、より良い指導方法について考える機会となっている。
- ・生徒が難しいと思うポイント、できないポイントについて、自分でもやってみて、他の活動にも活かそうとした。
- ・テキストを読んだだけでは、細かな点で分からないことも多く、教員同士でも話し合う機会が増えた。
- ・生徒の思いを聴いて、進路希望と照らし合わせて、話し合うようになった。
- ・上位級を取った生徒はやはり良い表情をする。一人でも多くの生徒が満足し、胸を張ってやり切ったと言えるような検定にしたいと、練習方法の改善を考えるようになった。(まだまだ不十分ですが。)

④「今後、技能検定に期待することはどんなことですか。」(自由記述)

- ・視覚障がいによって参加できる検定が限られてくるので、今回のようにできる範囲での配慮をしていただけると大変ありがたい。
- ・より多くの企業に、これまで以上に興味をもっていただきたい。
- ・企業への周知により、就労に結び付くのも大切であるが、本来の教育活動としての目的を忘れないように取り組んでほしい。
- ・級の取得が就職につながること。
- ・世の中のニーズに合ったもの(卒業後生かせるもの)を取り入れ、生徒たちの目標や自信につながるとうい。
- ・生徒が受検という緊張感や達成感を味わうことができる良い機会となるので続けていてほしい。